



青森県 HACCP推進コア人材育成事業 「コア人材」再追加募集！



事業者自らHACCPに基づく衛生管理を適切に運用することで、県内のHACCPのレベルがアップ！

- 今や国際基準になっている「HACCP（ハサップ）」。国内流通大手との取引や海外輸出のためにはHACCP導入が必須条件となっており、県内でも食品事業者の取り組みが進みつつあります。
- 一方、HACCPを形式的に導入したものの、運用面で不安を抱える事業者が多いのが実情です。
- 県では、HACCP推進の核となる人材バンクの構築のため、正確な知識で**HACCPに基づく衛生管理（基準A：コーデックスHACCPに従った衛生管理を行うもの）**を検証し、適切に運用できる人材「コア人材」の育成のための研修を実施します。
- 研修は国際HACCP同盟に認められた**日本HACCPトレーニングセンター（JHTC）認定**の国際的に通用するHACCPです。これまでの衛生管理を見直す良い機会となりますので、是非ご参加ください。

対象者

- 県内の食品事業者が所属する団体や組合等から推薦された者（事務局関係者等）
- **HACCPに基づく衛生管理**を導入する県内の施設から推薦された者（品質管理担当者等）
- その他（HACCPの概念に基づく一定水準以上の自主衛生管理を実施している施設等）

応募方法

別紙「参加申込書」に必要事項をご記入の上、FAXやメール等でお申し込みください。

応募締切

令和3年10月25日（月）

応募条件

- **HACCPに基づく衛生管理**に取り組む事業者からの相談にご対応いただけること（※営利目的の参加はお断りします。）
- 詳細は研修時にご説明いたします。

募集者数

若干名

特記事項

新型コロナウイルスの感染拡大の影響等で、研修内容等の変更、研修の延期・中止となる場合がございます。

コア人材育成研修スケジュール

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い集合学習の日程を変更しました。

e-ラーニング基礎学習



集合学習【2日間】

1日目：午前10時～午後6時30分
2日目：午前 9時～午後5時

※集合学習のみの受講はできません。



①JHTCより修了証を発行いたします。②テキスト・副読本代（15,800円（税別））のみ参加者にご負担いただけます。③希望者には、HACCPコーディネーター/JHTCとして会員登録させていただきます。（※認定登録費用20,000円（3年毎更新）が別途かかります。）

三沢市 定員約30名

集合
学習

令和3年11月30日（火）
～12月1日（水）

三沢市公会堂
第8集会室

藤崎町 定員約30名

令和3年11月11日（木）
～12日（金）

藤崎町文化センター
3F多目的ホール

※研修の詳細は裏面をご確認ください。

H A C C P 推進コア人材育成事業「コア人材」育成研修スケジュール

e-ラーニング基礎学習

- ・集合学習の約1週間前より開始（全6時間程度）
- ・開始日当日までに、受講者には、テキスト、副読本を郵送します。また、受講に必要なID、パスワードはメールでお知らせします。

コース1	H A C C P の概観	コース2	前提条件プログラム（P P または P R P）
コース3	ハザードについて	コース4	H A C C P 計画の作成

集合学習（2日間） 仮想のH A C C P チームを編成 ⇒ グループ演習を主とする実践的な講義

集合学習【1日目】		HACCP 7原則
10:00	挨拶、講師自己紹介とアジェンダ、H A C C P 推進コア人材育成事業の説明	
10:30	アイスブレイクタイム（自己紹介、役割、基礎の復習、受講目標）	
11:00	講義：原則1（ハザード（危害要因）分析）、原則2（必須管理点（C C P）の決定）とハザード分析ワークシート（書式A）の書き方	
12:00	昼食	
13:00	グループ演習：ハザード分析ワークシート（書式A）の作成	
16:30	原則1～2：発表と討論、おさらい	
18:30	1日目終了	
集合学習【2日目】		何をどこで管理すべきかを決定する。
9:00	講義：原則3（許容限界（C L）の確立）、原則4（モニタリング手順の確立）、原則5（是正措置の確立）とH A C C P ワークシート（書式B）の書き方	
10:30	グループ演習：H A C C P ワークシート（書式B）の作成	
12:00	昼食	
13:00	原則3～5：発表と討論、おさらい	
14:00	講義：原則6（検証の手段の確立）、原則7（記録づけと文書保管の手順の確立）とH A C C P ワークシート（書式C）の書き方	
15:00	グループ演習：H A C C P ワークシート（書式C）の作成	
15:45	原則6～7：発表と討論、おさらい	
16:15	H A C C P のメンテナンス、全体のまとめ、質疑応答	
17:00	研修終了	

（※進行状況により多少の変動があります。）

Q & A

<p style="text-align: center; background-color: #cccccc; margin: 0;">複数名の参加申し込みは可能ですか？</p> <p style="padding: 5px;">H A C C P 運用においては、各部署やチーム内の連携も重要となります。参加申込者数に制限はありません。また、H A C C P の本格的導入を検討している事業者も対象です。（※応募が定員を超過した場合は人数を調整させていただくことがあります。）</p>	<p style="text-align: center; background-color: #cccccc; margin: 0;">修了証は何に活用できますか？</p> <p style="padding: 5px;">世界に通用する「規格」を習得できます。H A C C P 民間認証の条件である「16時間以上の教育」をクリアしています。また、国際H A C C P 同盟（I H A）の認定を受けているので、国際取引等で相手にH A C C P を理解している事が伝えられます。</p>
<p style="text-align: center; background-color: #cccccc; margin: 0;">研修は来年度も開催しますか？</p> <p style="padding: 5px;">本事業の実施期間は今年度までとなっています。本研修はJ H T C のエリアオフィサー制度を活用して開催しており、従来の研修で障壁となりやすい「時間・距離・費用」の制約を受けることなく、国際的に通用するH A C C P の実践的基礎を学ぶことができます。</p>	<p style="text-align: center; background-color: #cccccc; margin: 0;">相談対応の範囲は？</p> <p style="padding: 5px;">例として、①同じ団体等に属する事業者、②同じ地域で営業する事業者、③同じグループに属する関連会社、④取引先、⑤職場内（例：品質管理責任者の育成等）等を想定しています。詳細は集合学習時にご説明いたします。</p>